

目 次  
宅地防災マニュアルの解説〔Ⅱ〕

**第Ⅸ章 軟弱地盤対策**

Ⅸ.1	軟弱地盤の概念	3
Ⅸ.2	軟弱地盤の分布及び特徴	6
Ⅸ.2.1	軟弱地盤の分布	6
Ⅸ.2.2	軟弱地盤の特徴	8
Ⅸ.3	軟弱地盤対策の検討手順	18
Ⅸ.4	軟弱地盤の判定に必要な調査	20
Ⅸ.5	軟弱地盤の判定の目安	25
Ⅸ.6	軟弱地盤対策の検討	31
Ⅸ.6.1	軟弱地盤対策の基本的な考え方	31
Ⅸ.6.2	沈下量、沈下速度等の検討	34
Ⅸ.6.3	許容残留沈下量	37
Ⅸ.6.4	沈下量の計算方法	42
Ⅸ.6.5	沈下時間の計算方法	57
Ⅸ.6.6	沈下の検討における留意事項	63
Ⅸ.6.7	軟弱地盤上の盛土のり面付近の安定	71
Ⅸ.6.8	安定計算の方法	74
Ⅸ.6.9	安定計算における留意事項	77
Ⅸ.6.10	軟弱地盤上の盛土端部の安全率	80
Ⅸ.6.11	盛土周辺地盤への影響検討	83
Ⅸ.7	軟弱地盤対策と土地利用計画等	85
Ⅸ.8	軟弱地盤対策工の選定	87
Ⅸ.8.1	対策工の選定の基本的な考え方	87
Ⅸ.8.2	対策工の目的及び種類	87
Ⅸ.8.3	対策工の選定手順	92
Ⅸ.8.4	対策工の選定上の留意事項	94
Ⅸ.8.5	周辺への影響防止	99
Ⅸ.9	軟弱地盤対策の各工法の設計及び施工	100
Ⅸ.9.1	対策工の設計・施工上の留意事項	100
Ⅸ.9.2	各工法の目的及び特徴	100
Ⅸ.9.2.1	表層処理工法	101
Ⅸ.9.2.2	置換工法	109
Ⅸ.9.2.3	押え盛土工法	111

Ⅸ.9.2.4	緩速載荷工法	113
Ⅸ.9.2.5	載荷重工法	117
Ⅸ.9.2.6	パーティカルドレーン工法	122
Ⅸ.9.2.7	締固め工法	133
Ⅸ.9.2.8	固結工法	140
Ⅸ.10	軟弱地盤における施工管理	155
Ⅸ.10.1	施工管理の基本的な考え方	155
Ⅸ.10.2	施工管理の内容	156
Ⅸ.10.3	計測管理の目的	159
Ⅸ.10.4	安定管理の留意事項	161
Ⅸ.10.5	沈下管理の留意事項	165
Ⅸ.10.6	現場計測の方法	167
Ⅸ.10.7	盛土工の施工管理及び施工上の留意事項	170
Ⅸ.10.8	環境管理	173
Ⅸ.10.9	試験盛土の目的	178
Ⅸ.10.10	試験盛土の方法	179
Ⅸ.11	地盤の液状化	181
Ⅸ.11.1	液状化対策の基本	181
Ⅸ.11.2	液状化地盤の確認・調査	190
Ⅸ.11.3	液状化地盤の判定	193
Ⅸ.11.4	液状化対策工法の検討	208

**第Ⅹ章 自然斜面等への配慮** 231

**第Ⅺ章 治水・排水対策**

Ⅺ.1	治水・排水対策の基本	267
Ⅺ.1.1	治水・排水対策の基本的な考え方	267
Ⅺ.1.2	治水・排水対策の種類	270
Ⅺ.2	開発事業区域内の排水施設	272
Ⅺ.2.1	排水施設の配置	272
Ⅺ.2.2	排水施設の規模	276
Ⅺ.2.3	排水施設の設計・施工上の留意事項	280
Ⅺ.3	開発事業に伴う下流河川等の治水対策	282
Ⅺ.3.1	治水対策の基本的な考え方	282
Ⅺ.3.2	治水対策の種類	283
Ⅺ.3.3	河川改修	299

XI.3.3.1	河川改修の設計上の留意事項	299
XI.3.3.2	流量計算	300
XI.3.3.3	改修断面の決定	303
XI.3.4	調節（整）池	304
XI.3.4.1	調節（整）池の位置付け	304
XI.3.4.2	調節（整）池設置のために必要な調査	305
XI.3.4.3	調節（整）池の設置位置	306
XI.3.4.4	洪水調節方式	316
XI.3.4.5	調節（整）池の計画	316
XI.3.4.6	調節（整）池の構造	317
XI.3.4.7	堤高	324
XI.3.4.8	堤体の施工	325
XI.3.4.9	下流河川等への接続	328
XI.3.4.10	調節（整）池の多目的利用	329
XI.3.4.11	維持管理	341
XI.3.5	オンサイト貯留施設	347
XI.3.5.1	オンサイト貯留施設の設置	347
XI.3.5.2	オンサイト貯留施設の計画及び設計	347
XI.3.5.3	オンサイト貯留施設の維持管理	352
XI.3.6	浸透型施設	353
XI.3.6.1	浸透型施設の選定	353
XI.3.6.2	地盤の浸透能力の評価	359
XI.3.6.3	浸透型施設の構造、施工及び維持管理	366
XI.4	治水・排水対策における環境対策の基本的な考え方	371

## 第XII章 工事施工中の防災措置

XII.1	工事施工中の防災措置の基本的な考え方	401
XII.2	工事施工中の仮の防災調整池等	412
XII.3	簡易な土砂流出防止工（流土止め工）	426
XII.4	仮排水工	432
XII.5	のり面からの土砂流出等の防止対策	447
XII.6	表土等を仮置きする場合の措置	452
XII.7	工事に伴う騒音・振動等の対策	455

## 第XIII章 その他の留意事項

XIII.1	注意すべきその他の地盤	495
--------	-------------	-----

XIII.2	建設副産物に対する基本的な考え方	514
XIII.3	環境に対する配慮	554

## 第XIV章 施工管理と検査

XIV.1	施工管理	599
XIV.1.1	施工管理の基本的な考え方	599
XIV.1.2	施工管理上の留意事項	600
XIV.2	検査	612
XIV.2.1	検査の基本的な考え方	612
XIV.2.2	検査の方法	614
XIV.2.3	検査に当たっての留意事項	615

## 第XV章 滑動崩落防止対策

XV.1	滑動崩落防止対策の基本的な考え方	635
XV.2	滑動崩落防止対策工の種類	637
XV.3	滑動崩落防止対策工の選定	639
XV.4	安定計算	640
XV.5	設計強度定数と間げき水圧	643
XV.6	地滑り抑止杭の留意事項	644
XV.7	グラウンドアンカーの留意事項	645
XV.8	地表水排除工の留意事項	647
XV.9	地下水排除工	648
XV.9.1	地下水排除工の種類と選定	648
XV.9.2	地下水排除工の留意事項	651
XV.10	その他の工法の留意事項	653
XV.11	新技術・新工法の取組	655

改正まちづくり三法対応の最新版！

# 最新 開発許可制度の解説 改訂版

開発許可制度研究会／編集

A5・定価 4,500 円税込

都市計画法に基づく開発許可制度をわかりやすく逐条で解説。

平成 19 年 11 月 30 日完全施行の改正内容を盛り込んだ待望の改訂版。開発許可制度運用指針の改正（平成 18 年 11 月）の内容も盛り込んで解説。

# 開発許可質疑応答集 加除式

開発許可制度研究会／編著

A5・定価 6,300 円税込

都市問題解決の一手段である開発許可制度についての創設の趣旨、変遷、現行制度の構成について解説し、できうる限り体系的に理解できるよう、日常の開発許可制度の実務処理上起こった事柄、起こりうる問題点を設問として掲げた実践的内容の問答集。

加除式図書は、以後発行される追録（代金別途）と併せてご購入となります。

ホームページからのご注文を承ります。  
URL:<http://www.gyosei.co.jp>

株式会社 **ぎょうせい** 〒167-8088 東京都杉並区荻窪 4-30-16  
TEL03-5349-6666/FAX03-5349-6677

## 宅地防災マニュアルの解説〈第二次改訂版〉〔Ⅱ〕

平成19年12月5日初版発行  
平成20年12月1日再版発行

全2巻セット(分売不可)

編集 宅地防災研究会  
発行 株式会社 **ぎょうせい**

本社 東京都中央区銀座7-4-12  
本部 東京都杉並区荻窪4-30-16  
〒167-8088

編集(03)5349-6616  
電話 営業(03)5349-6666  
フリーコール0120-953-431

〈検印省略〉

URL:<http://www.gyosei.co.jp>

乱丁、落丁本はおとりかえします。

印刷 ぎょうせいデジタル㈱

©2007 Printed in Japan

ISBN 978-4-324-08225-6  
(5107226-00-000)  
〔略号：宅地防災（二訂）〕